



MESSAGE NOTES

いのちを選んで下さい

申命記 30:15-20 ヨハネの福音書 10:7-11

ジェイムス ブラウン

人を愛する

聖書の全ての命令はこの一つの文でまとめることができます。すなわち「神様を愛し、人を愛しなさい」。これは私達のいのちです、このようにイエス様が与えて下さる豊かないのちによって、私たちは生きることができます。

私たちは、ことばや口先だけで愛することをせず、行ないと真実をもって愛そうではありませんか。ヨハネの手紙 第一 3 章 18 節

本当の愛は、感情や気持ちだけではなく、選択であり、行動です。自分にのみ集中せず、他の人の事を考えるように、積極的、意識的な決定が必要です。

神様を愛する

そこで、イエスは彼に言われた。「心を尽くし、思いを尽くし、知力を尽くして、あなたの神である主を愛せよ。これがたいせつな第一の戒めです。」マタイの福音書 22 章 37-38

神様を愛するという事は、自分の人生で神様を第一にすることです。神様以外のものを優先すること—たとえそれが家族や友達であったとしても、良さそうなものですが—神様よりも優先すると、それを神様よりも愛してしまい、偶像となってしまいます。

神様は私達の満たしであり、卓越した喜びです。神様がすべてであり、今も永遠までもあなたの全ての必要は神様のうちにあります。その意味で聖書に書いてある通り、知恵とは神様を第一に求める、第一にすることです。

すでに勝利を持っている

キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放した。ローマ人への手紙 8 章 2 節

私たちは、すでに勝利を持っています、ただ求める必要があります。イエス様のおかげで、私達は罪と死の法則から解放されているので、神様と人を愛することを選択する力があります。もしあることをすべきか、すべきではないかと迷っていたら、簡単な方法でわかることがあります。それは今考えていることが神様や他の人を愛することに基づいているか、それとも自分を優先することに基づいているかです。クリスチャンとして神様のいのちに満たされたいなら、いのちの御霊の法則に従わなければなりません—神様を愛し、人を愛することです。